



## 太陽と月のカレンダー



※日の出・日の入りは八王子での時刻です。

日付 (曜日) 日の出 月の形 ▼情報 天文現象 暦(こよみ)	1 (土) 05:35 17:29	2 (日) 05:36 17:28	3 (月) 05:37 17:26 上弦	4 (火) 05:38 17:25	5 (水) 05:38 17:24 月と土星が 接近	6 (木) 05:39 17:22	7 (金) 05:40 17:21	8 (土) 05:41 17:19 寒露 (太陽 の黄経が195° になる) 月と木星が接近 ※後の月(十三夜)	9 (日) 05:42 17:18 月と木星が接近 水星が西方最大離 角(明け方の東の 空で見やすくなる)	10 (月) 05:42 17:17 満月 スポーツの 日	
	11 (火) 05:43 17:15	12 (水) 05:44 17:14	13 (木) 05:45 17:13	14 (金) 05:46 17:11 月と火星が 接近	15 (土) 05:47 17:10 月と火星が 接近	16 (日) 05:48 17:09	17 (月) 05:48 17:07 下弦	18 (火) 05:49 17:06	19 (水) 05:50 17:05	20 (木) 05:51 17:04	21 (金) 05:52 17:02 オリオン座 流星群が極大 (21時頃~ 翌未明)
	22 (土) 05:53 17:01	23 (日) 05:54 17:00 霜降 (太陽の 黄経が210°にな る) ☆全編生解説プ ラネタリウム	24 (月) 05:55 16:59 新月	25 (火) 05:56 16:58	26 (水) 05:56 16:56	27 (木) 05:57 16:55	28 (金) 05:58 16:54	29 (土) 05:59 16:53	30 (日) 06:00 16:52	31 (月) 06:01 16:51 ※後の月(十三 夜)・・・旧暦の9 月13日の夜の月 のこと。この時期に 収穫を迎える葉を 供えることから葉 名月とも呼ばれる。 中秋の名月 (十五夜)と十三夜 の両方を変えるのが 良いとされる。	

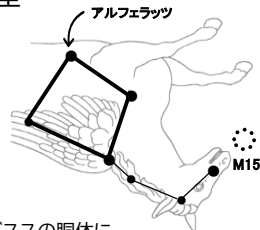


二十四節気とは、太陽暦(月のみちかけの周期を1か月とする暦法。旧暦。)を使用していた時代は暦と季節が少しずれるので、季節とずれない目印として考え出されました。春分や夏至などを基準に1年を24等分し、区切りの日に名前をつけたものです。現在でも季節の節目に、これを示す言葉として使われています。

寒露(かんろう)・・・冷たい露の結ぶ頃。秋もいよいよ本番。菊の花が咲き始め、山の木々の葉は紅葉の準備に入る。稲刈りもそろそろ終わる時期です。  
霜降(そうこう)・・・北国や山間部では、霜が降りて朝には草木が白く化粧をする頃。野の花の数は減り始め、代わって山を紅葉が飾る頃です。

### ペガサス座

夜9時頃に頭の上を見ると、明るさのそろった4つの星(2等星が3つ、3等星が一つ)が大きな四角を作っているのが目にとまります。  
この四角は「秋の四角形」、または「ペガサスの四角形」と呼ばれ、秋の星空を代表する星の並びです。



ここには「ペガサス座」があり、四角はペガサスの胴体にあたります。ペガサスは、翼を持つ、空を飛ぶことができる天馬です。ギリシャ神話では、勇者ペルセウスがこのペガサスにまがたり、アンドロメダ姫を救ったとされています。

ところで、ペガサスの四角形の北東の星・アルフェラッツは「馬のへそ」という意味です。ところがペガサス座の星ではなく、アンドロメダ座の星なのです。星座の境界がはっきり決まっていなかった時代に、一つの星が二つの星座に使われていた珍しい星です。1928年の国際天文学連合の総会で星座の境界が決められ、アルフェラッツはアンドロメダ座の星になりました。

### ペガサス座にあるM15



提供: 国立天文台

M15は、ペガサスの鼻先にある球状星団です。明るさは6等のため肉眼では見ることができませんが、双眼鏡で見るとボンヤリとした小さな丸いボールのように見えます。

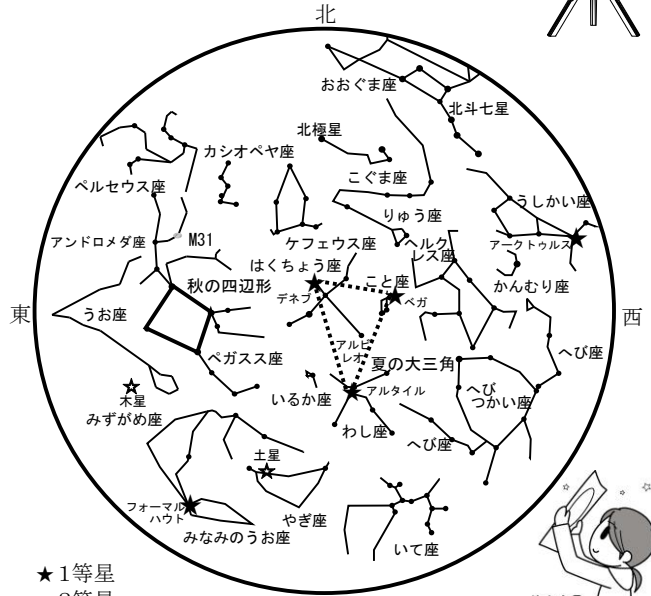
また、口径の大きい天体望遠鏡を使うと、集まる星々が分離されて見事な眺めを楽しめます。M15は球状星団の中では見かけの大きさが大きく、見やすい天体として知られています。



### ★かたん星座早見★

10月

(月は描いてありません)



- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- ★ 惑星

10月1日午後8時00分頃    10月15日午後7時00分頃    10月30日午後6時00分頃

★プラネタリウムイベント情報! (詳しくはホームページ<http://www.city.hachioji.tokyo.jp/shisetsu/003/p011705.html>をご覧ください。)

- ★秋の星空散歩 ... 10/9 (日) 15:50~16:40 見ごろの星や星座、惑星、天文現象などについて紹介
- ★全編生解説プラネタリウム ... 10/23 (日) 15:50~16:40 星空の解説とテーマ解説「火星接近」

※プラネタリウム観覧は当日先着順です。詳しくはホームページ等でご確認ください。

☆「ほしぞら」は八王子の小中学校のタブレットパソコンで見ることができます。